

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	かちょうずびょうぶ 花鳥図屏風	員数	1 双		
分類（種別）	有形文化財（絵画）	指定番号	絵21		
指定等年月日	平成11年12月28日	時代	江戸時代		
構造・形式等					
概要	戸村後草園筆。後草園は名を義通といい、絵は初め狩野派、文人趣味の南画を習ったが、現在の横手市松原の佐々木原善を知り画風は一変した。後草園は、寛政6年（1794）に当時中国の洋画技法である「南蘋派」の本場だった長崎に原善を留学させた。原善はこれを学んで帰り後草園に伝え、後草園はその後好んで南蘋風の花鳥図を書いている。				
所在地	大仙市長野 地内（中仙地域）			標柱関連情報	
所有者	個人所有			標柱の有無	あり なし
所有者の住所				材質	石柱 木柱
管理責任者					その他（ ）
管理責任者の住所				建立者	
備考				建立年月日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと	